



株式会社 鹿児島建設新聞
発行人 大迫 謙
鹿児島市錦江町3番地
電話 099-227-5100
FAX 099-225-2818
振替口座 02020-5-2558
http://www.kc-news.co.jp

株式会社 アリモト工業
工場・肝臓部 串良町中山
会 〇九四 〇二八 〇番代

来年6月にも工事着手

中種子町統合中学校建設 校舎 RC造3階建4300㎡

熊毛郡中種子町は、町内4中学校を合わせた統合中学校の建設を計画、14年2月末までを期限とする実施設計を最中設計に委託している。建物規模は校舎RC造3階建延べ4300平方メートル、武道館RC造2階建延べ540平方メートル。町は14年6月にも工事着手、15年秋頃までに新校舎を完成させ、16年4月の開校を目指す。

15年11月頃に完成予定

統合中学校は野間、増田、校敷地内、16年度の生徒数星原、南界の4中学校を合は343人を見込んで、建設地は同プルは野間中校舎を3カ月程度で取り壊す予定だ。

第1回財政改革プログラム調査会

来年度から5カ年 目標期間等を説明

骨子のポイントや基本方針も

第1回財政改革プログラム調査会は12日、鹿児島市の議事庁舎で開き、骨子のポイントや基本方針、財政改革の目標などの説明と、各会派の質問などが行われ、14年度からの3カ年を集中改革期間とし毎年県単公共事業を10%削減するなど、具体的な説明が行われた。

調査会の冒頭、須賀龍郎県知事が財政改革プログラム(骨子)のポイントについて、県勢発展に向けた戦略的、事業や災害に強い県土づくりの推進に向け一層の重点化を図るほか、集中改革期間中においては強力抑制の状況に踏まえ10%削減と解説、県単公共事業の削減では限られた財源の効率的な活用がポイントで、優先度による差別と重点化を一層推進するほか、14年度からの3カ年を集中改革期間とし毎年10%削減、大規模施設の整備の見直しなども行うことを付け加えた。

これらの説明に対し、公共工事の見直しは中小零細企業に締め付けになるほか、負担金及び分担金の見直しで市町村の負担が生じるのではないだろうか。削減のことであれば必要事業や施策は選ぶなどの前向きな考えを示してほしいなど、各会派代表質問や議員から質問された。

県、上屋久町一湊漁港埋立を申請 C護岸を新たに築造 136.4㎡、今秋にも着工

梅雨前線被害が 激甚災害指定 被害査定総額16.1億円

5月末から7月にかけての梅雨前線による豪雨で発生した災害を激甚災害に指定する内閣府の政令が11日に閣議決定した。14日に施行する。

豪雨により発生した被害の査定額は、農地39億円、農業用施設89億円、林道33億円、これらの災害復旧事業に対して、国庫補助のかさ上げを実施。また、国庫補助のかさ上げの適用を受けない小災害の復旧事業費に充てる地方債の元利償還金を基準財政需要額に参入する措置も行う。

埋立の場所は、同町一湊番屋831・10の地先公有水面。C護岸は1工区89・9㎡、2工区46・5㎡に分けて建設される。埋立て土量は1602立方メートル。

県建設業協組・同連合会 新理事長・会長に田代氏 建設会館代表取締役も



田代新理事長

県建設業協組・同連合会を率いていた田代勝夫専務理事は12日、鹿児島市の県建設センターで役員会を開き、先に理事長・会長代行田代氏は72歳。県建設業協会代表取締役、県建設業協会副会長、川内支部長の要職にある。また、鹿児島県建設会館の代表取締役も務めることになる。

ISO 9002 認証取得

昭和40年5月の創業以来、地域の皆様方には36年の水たわたり、ご指導、御協力を賜り誠に有り難うございます。全社経営理念として引き継がれてきております“地域の発展のため公共事業なし、村の人々は皆顧客である”の理念により、今年度のISO9002品質システム構築に当たり下配の品質方針を策定しました。この品質方針を軸にこれからも“地域と共に発展する企業”を目標に日々精進する所存であります。今後益々御協力ご指導の程宜しくお願い致します。

代表取締役 純満 善

品質方針

『自然と調和した人に優しい環境を創造し安全・管理する会社として確かな技術を駆使し、お客様に信頼・安心・満足を提供いたします。』

適用範囲

土木構造物の施工及び付帯サービス



株式会社 塩田建設

本社/薩摩郡里村里1930番地
TEL(0996)3-2336 FAX(0996)3-2300
E-mail: sosyu@aioros.ocn.ne.jp